

新庁舎敷地面積

1. 駐車場面積の算定

(1) 来庁者用駐車場

一般の来庁者用駐車台数については、「市・区・町・役所の窓口事務施設の調査」(関龍夫千葉工業大学名誉教授 著)及び「最大滞留量の近似的計算方法」(岡田光正大阪大学名誉教授 著)により算定する。

《算定条件》

- ・人口 14,000 人 (資料 1 1 より)
- ・来庁者割合

窓口	:	人口の 0.9%
窓口以外	:	人口の 0.6%
- ※「市・町・村・役所の窓口事務施設の調査」より
- ・車での来庁割合 : 来庁者の 90%
- ・集中度 : 30% ※「最大滞留量の近似的計算方法」より
- ・窓口部門の平均滞留時間 : 30 分と仮定
- ・窓口部門以外の平均滞留時間 : 60 分と仮定

《駐車必要台数の算定》

1 日当たりの来庁者台数 = 隠岐の島町人口 × 来庁者割合 × 車での来庁者割合

〈窓口〉 来庁者台数 = 14,000 人 × 0.9% × 90% ≒ 113 台/日

〈窓口以外〉 来庁者台数 = 14,000 人 × 0.6% × 90% ≒ 76 台/日

必要駐車台数

= 最大滞留量(台/日) = 1 日当たりの来庁者台数 × 集中度 × 平均滞留時間

〈窓口〉 必要駐車台数 = 113 台 × 30% × 30 分 / 60 分 ≒ 17 台/日

〈窓口以外〉 必要駐車台数 = 76 台 × 30% × 60 分 / 60 分 ≒ 23 台/日

合計 40 台

現在の来客用駐車台数は約 50 台であり、上記算定結果より多いものの、議会時などには来客用駐車場が満車となることも見受けられる。

よって、来庁者用駐車台数は現在の台数 50 台に議員定数と報道機関を考慮し 20 台を加えた 70 台とする。

尚、イベント時の来場者駐車場については、イベントのほとんどが休日であることから、職員駐車場を利用することとする。

(2) 公用車駐車場

公用車台数については、現状と同程度（本庁 39 台、上下水道課 9 台、環境課 2 台、教育委員会 8 台）の 58 台を目安にし、駐車方法は屋外駐車場に 40 台、屋内駐車場に 18 台を駐車することを想定する。

(3) 議会用駐車場

議員用、報道機関用、傍聴者用の駐車場については、来庁者用駐車場を利用する。

(4) 職員駐車場

現在駐車している職員を調べたところ、以下のとおりであった。

本庁職員駐車台数	150 台
上下水道課駐車台数	17 台
環境課駐車台数	6 台
教育委員会駐車台数	19 台
計	192 台

(5) 必要駐車台数及び敷地面積

上記算定結果より、駐車台数とそれに必要な敷地面積は以下より 8,000 m² とする。

表 1 必要駐車場面積

	台数 (台)	1台当たり 面積 (m ²)	必要面積 (m ²)
来客用駐車場	70	25	1,750
公用車駐車場	58	25	1,450
職員駐車場	192	25	4,800
			8,000

※総務省地方債算定基準面積 25m²/台

2. 駐輪場面積の算定

現本庁舎の駐輪場 (15.5m×5.5m=85.25 m²) と同程度の面積である 90 m² とする。

3. 多目的広場面積の算定

新庁舎は町民から親しまれ、各種イベントに使用でき、災害時には緊急支援物資などの受け入れに利用できる多目的広場を設置する。

多目的広場の面積については、災害時に緊急支援物資の受け入れ、集積所（又は支援機関宿营地）として機能を前提として下記のとおり面積とする。

表 2 多目的広場面積

区分	算出根拠	算出面積
① ヘリコプター 離着陸場	着陸帯(標準)に必要な面積 36m×36m=1,296 m ² ≒ 1,300 m ² ※なお、付近の状況により着陸可能・不可能の場合もある。	1,300 m ²
② 緊急支援 物資集積場	陸上自衛隊 宿営用天幕 6名/張、底面積12 m ² /張 200人(中隊規模)÷6人/張≒34張 34張×12 m ² /張=408 m ² 通路、自炊、衛生施設(トイレ等)を加えると約1,000~1,200 m ² が必要と想定される。	1,100 m ²
合 計		2,400 m ²

4. 新庁舎敷地面積

新庁舎の延床面積は資料3で5,000 m²としていることから、本庁舎に必要な敷地面積は、3階建てで周囲に5mの余裕をとると、

$$\{(\sqrt{(5,000 \text{ m}^2 \div 3 \text{ 階}})) + 5\text{m} + 5\text{m}\}^2 = 2,583 \text{ m}^2 \approx 3,000 \text{ m}^2 \text{ と想定する。}$$

よって、新庁舎の必要敷地面積は下記面積が望ましい。

表 3 新庁舎必要敷地面積

区分	算出面積	
駐車場面積	8,000 m ²	
駐輪場面積	90 m ²	
多目的広場面積	2,400 m ²	
庁舎建設面積	3,000 m ²	
合 計	13,490 m ²	≒ 13,500 m ²